

田川市議会議員

まこと通信

33歳!



Vol.30



撮影場所：ひつじ屋メルクス田川店
ひつじ屋の5店舗の中で最も大きい売り場面
積を誇る。開店時間は10時～20時。

(佐々木) 家業であるひつじ屋に入社された時は、当時に比べいかがでしたか。

(重松) バブルの最後頃で、やはり購買力も高かったです。実は福岡市内より田川のほうが「買いつぶり」がいい状況です。今でもその傾向は続いている、その部分も田川らしさではないかと思います。

(佐々木) 特に田川地域は地域の経済状況などと一蓮托生な企業が多いのが現実です。経済面で田川地域が今後も充実した状況にするためにはどのような取り組みが必要と感じますか。

(重松) 交流人口について増やす為には観光資源を充実していくことが大切です。観光を通して地域イメージを変えられたらと思います。

(佐々木) 田川地域は先入観でイメージを悪くしていますが、来てみたらいいところだ、といった感想をお持ちの方が沢山いらっしゃいます。そのためにも様々なツアーや試みを地域の方々と一緒に仕掛けていきたいと思っています。

(重松) それ以上に小売店を経営している立場としては、現役世代をいかに増やすかが大切です。今の田川は高齢化に加え現役世代の転出で多くの若者が他地域に出ている状況です。例えば店の陳列も高齢者ばかりだと品ぞろえがいびつになり、結果として客層が限定され売れ行きが悪くなる、という悪循環が発生します。顧客層でも現役世代の購買力はとても大切です。

(佐々木) 田川市も人口が5万人を切った中で、

現役世代の定住
と観光を通して
田川を変えたい

今回の人物

重松 康信さん

1965年生まれ 49歳。
大学卒業後、衣料問屋に勤務。
29歳で(株)ひつじ屋に入社。
現在(株)ひつじ屋代表取締役社長、後藤寺商店街振興組合副理事長、田川商工会議所青年部相談役。

定住人口の増加は大きなテーマです。
私の同級生も多くの転出しています。子育てや教育、住環境整備などソフトからハードのそれぞれの領域で、現役世代がいかに来てくれる街にするかを追いかけていきたいと私も思っています。



後援会長のひとりごと

いま私は失意の中で筆を執っている。

今朝、サッカーW杯一次予選で日本の敗退が決まったのである。ただ、同組の3カ国は何れも世界ランクが日本より上位の国で、当初から予選突破は厳しいだろうと思っていた。それでもひょっとしたらと願っていたのだが残念無念である。

ブラジル大会での日本の出番は早々と終わってしまったが、日本は世界に素晴らしい印象を残した。それはサポーターの行動である。試合後に、応援でかざしていたジャパンブルーの袋でゴミを集め、会場をきれいにしていた。これが世界中に衝撃を与えたのである。

彼らは何も売名的な行為をしたのではなく、日本が出場した過去3回の大会でも行っており、いわば日本人サポーターの常識となっている。それにしても簡単にできることではない。その精神を日常にも生かさなければと思う。

世界遺産登録から1年の富士山が登録抹消の危機にある。それは一部登山者の不法投棄によって登山道がゴミだらけになり「文化的価値」が失われつつあるからだということである。そのような不心得者には登山の資格はないと思う。

また、卑近な例では、田川市が毎年7月に行っている市民一斉掃除で感じるゴミの不法投棄の多さである。改めて身の回りの小さな環境を守り良くすることを心掛け、行動することがあるサポーターの行動に通じるのではないかと感じる。その時初めて日本人すべてが世界から称賛されると思うものである。



佐々木 まこと 後援会長
伊藤 龍文

一般質問

TOPIC
1

公共下水道計画、県の厳しい指摘に耐えられるのか



前回に引き続き、田川市の公共下水道計画の方について一般質問しました。

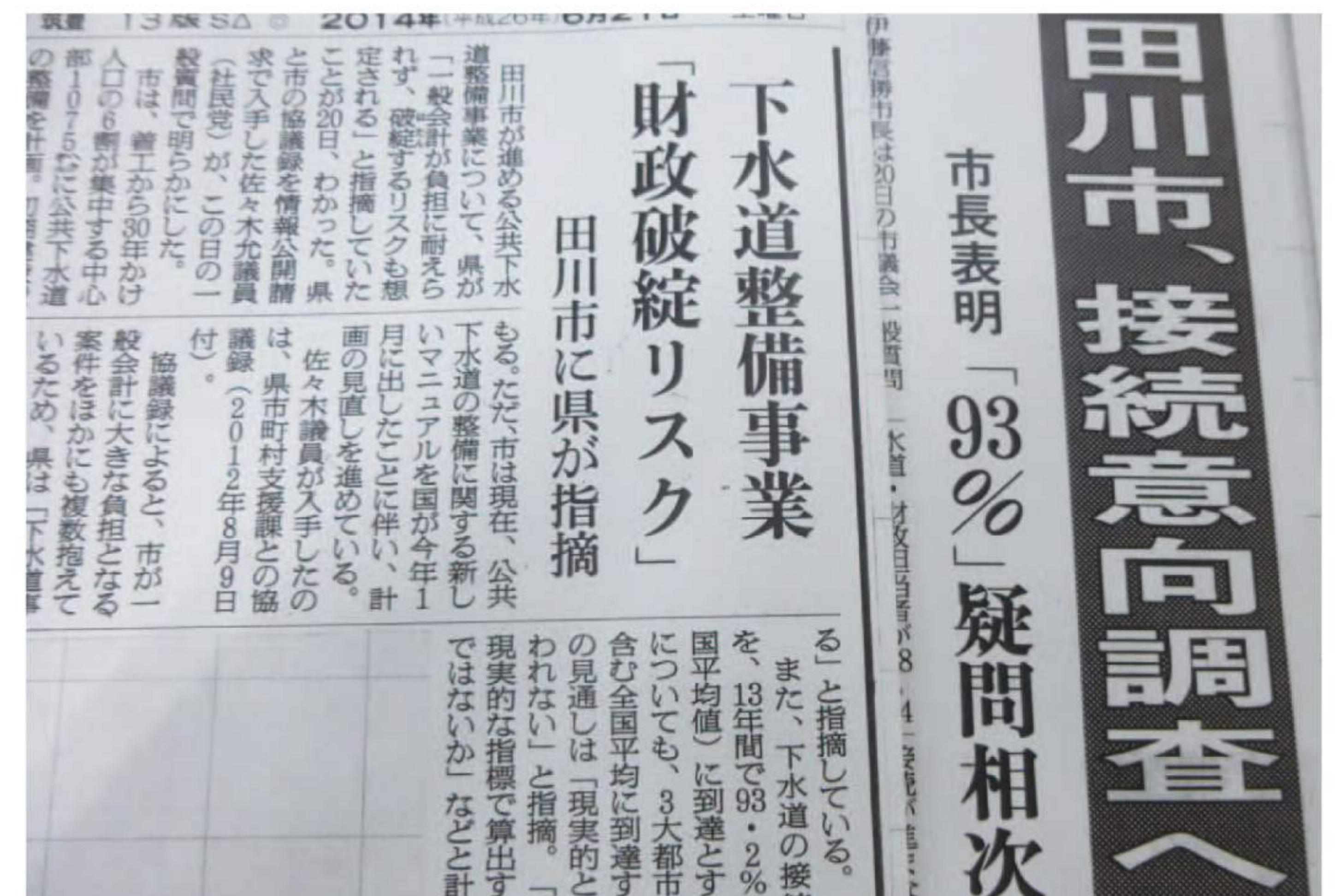
まずこの事業は、その運営費を市民や事業者からの利用料収入でまかなうことになっていますが、計画段階で接続意向調査は全く行っていませんでした。

この件に関して、早期の調査を求め執行部からは、現在全面改正している汚水処理基本構想に生かすためにも早期に行っていくことが述べされました。

また公共下水道全体計画も現在全面変更されている状況ですが、特に財政計画について執行部は、今後の人口減少や生活保護のあり方、不確定要素なども加味し厳しく財政計画を策定していかなくてはならない、と答弁しました。

現在国は、各家庭の汚水処理を早期に完成すべく、10年間で集中的に行うよう求めています。一方で田川市の現在の下水道計画は財政計画で70年と極めて長期間に設定しており、県からも「長すぎる」と指摘されています。↗

私も早く田川市の水処理が完成し、地域の河川がきれいになることを心から望んでいます。しかし市財政が破綻する可能性があるなら、そうならない方法を検討すべきです。今後の水処理のあり方を私も皆様と一緒に考えていきたいと思います。



一般質問を受けて新聞でも大きく報道されました

福岡県から指摘された主な事項

指摘

1

一般会計が負担に耐えられず、破綻するリスクも

田川市は市立病院、約5000戸の市営住宅、そしてごみ焼却場や老朽化した公共施設（市役所や文化センターなど）を抱えており、県からは「人口減少する田川市で高負担となる下水道事業を開始することが本当に適切か」と厳しく指摘されています。

本課からの説明内容
田川市への3年間の基準外縫出金（約4.8億円/年）を行っている（H2度終了）ことである。基準外縫出をしなければ事業が立ちゆかないような低い公営病院を抱えている上、懸念となっている新ごみ焼却場の建設費や世界貿易センター等、一般会計に大きな負担となる案件を複数抱えているため、これら下水道事業まで開始すると、一般会計が負担に耐えられず、破綻するリスクも（現在の試算では、H30年以降、一般会計赤字見込み）。将来の人口推計値、減少する見込みとなっている貴市にとって、高負担となる下水道事業を開始するに適切と言えるのか、適正な事業規模について常に見直し、検討をしていきたい。

指摘

2

放流先の身内谷川は豪雨災害に加え排水でさらなる危険が

写真のように身内谷川は現状においても河川増水ではんらんする危険がある河川です。

この状況で1時間最大で約550トン(25mプール一杯分以上)の水が流れ込むと、増水時は極めて危険な状況になりかねません。



指摘

3

管きょや処理場施設の耐用年数が設定されていない

国の設定ではこれらの耐用年数は50年とされていますが、現在の計画では更新費用が計上されていません。他にも修繕費など費用計算があいまいであることが指摘されています。

指摘

4

県は本市下水道計画に強く反対していた

下水道事業に関する借金（起債）を審査する市町村支援課からは、公営住宅のあり方の検討、財政見通しが立っていないこと、などから今後の対応としても「下水道事業債の協議に同意できない旨を強調する必要がある」とまで述べています。

指摘

5

10年で地域の汚水処理完了を国が設定

国土交通省などが策定した新たなマニュアルでは、汚水処理施設の未整備区域については、経済比較を基本とし10年程度で各種汚水処理施設の整備がおおむね完了することを明記しています。

これに下水道がどう整合していくのか、今後注目していく必要があります。

MAKOTOTUSIN

活動報告

4/15 街頭演説



議会が行われる毎に街頭演説を続けています。伝える活動をこれからも続けていきます。

4/26 猪位金・位登八幡神社神幸祭



地元猪位金・位登地区の神幸で獅子舞を奉納しました。

5/16 弓削田後援会発足式



地元猪位金地区に続き、弓削田地区の皆様が後援会を立ち上げて下さいました。

5/24 後藤寺・春日神社神幸祭



後藤寺・本町区の神幸祭には毎年参加させて頂いています。

6/2 デイサービスセンター訪問



兄が経営している「あいあい田川」を訪問。多くの利用者様と田川の現状などについて話をしました。

6/7 議員と学生の交流会



若者の政治参加の推進のため、議員インターンを初当選以来受け入れています。

田川の未来は、変えられる。

佐々木 允(ささき まこと)

Profile

福岡県田川市生まれ
生年月日：1981年5月6日 血液型：O型

学歴

田川市立猪位金中学校卒業
福岡県立東鷹高等学校卒業
龍谷大学法学部政治学科卒業
北九州市立大学大学院法學研究科修了(法學修士)

現職

田川市議会 総務文教委員会委員
田川市国民健康保険運営協議会委員
田川市育英資金委員会委員
社会福祉法人猪位金福祉会経営企画部 部長

blog, Twitter, facebook

佐々木 允(ささき まこと) で検索



April 4月

1	連合福岡会合
3	樋渡啓祐武雄市長選挙応援（佐賀県）
4	NTTたがわの会お花見会
5	小中一貫校猪位金学園開校式/知人結婚式
7	まこと通信作成作業/後援会学生部会議
8	県立東鷹高校入学式/県立東鷹高校定期制入学式
9	まこと通信作成作業
10	小中一貫校猪位金学園入学式/東鷹同窓会本部役員会
11	宗像市議補選・西山たかし氏応援行動(宗像市)
12	市議会会派会議
13	まこと通信作成作業
14	まこと通信作成作業
15	後藤寺地区土地区画整理事業勉強会
16	弓削田校区後援会準備会
18	まこと通信発送作業
20	地元獅子舞地区回り（ならし）
21	田川商工会議所青年部会議
22	市議会総務文教委員会
23	田川市育英資金委員会
24	市議会打合せ
25	後援会会合
26	連合京築・田川地協メーデー（行橋市）
27	地元神幸/位登団地祭
28	地元神幸
29	市議会臨時議会
30	沖縄ふえすた
	市議会臨時議会・総務文教委員会

May 5月

1	市民と議員の条例づくり交流会議IN九州準備会（福岡市）
3	5・3憲法記念日の集い（福岡市）
4	憲法記念日戦争と平和を考える集い/備地区神幸
8	東鷹同窓会本部役員会
11	猪位金4区グラウンドゴルフ大会
12	企業後援会会議
14	福岡県立大学会合
15	田川商工会議所青年部会議
16	弓削田後援会発足式
17	伊田神幸祭
18	伊田神幸祭
19	企業後援会会議
20	後援会会議
21	市民と議員の条例づくり交流会議IN九州準備会（福岡市）
24	後藤寺・春日神社神幸祭
25	後藤寺・春日神社神幸祭
28	視察対応
29	後藤寺商店街振興組合定期総会
30	後援会会議

June 6月

2	市議会総務文教委員会
4	田川文化連盟平成26年度定期総会
6	自治労田川総支部会議
7	一般質問作成作業
	ドットジェイピー福岡支部「政治にLINK」（福岡市）
8	猪位金校区グラウンドゴルフ大会/一般質問作成作業
9	連合後援会準備会/一般質問作成作業
10	一般質問作成作業
11	市議会会派会議
12	TAGAWAコールマインフェスティバル実行委員会総会
	東鷹同窓会本部役員会/市議会本会議（1日目）
13	N T Tグループ交流会（飯塚市）
14	一般質問作成作業
16	地元後援会会合/一般質問作成作業
17	市議会各会派代表者会議
18	福岡県庁会合
19	市議会本会議（2日目）/福岡県庁会合
20	市議会本会議（3日目）
21	ゆめっせフェスタ2014
22	位登・獅子保存会交流会（福津市）
23	市議会総務文教委員会
25	福岡県庁退職者協議会
26	地元後援会会合
27	認知症ケア勉強会
28	福岡県教職員組合田川支部第33回定期総会
	全日本不動産政治連盟ミーティング（飯塚市）
	「標的の村」上映会/農業委員会選挙・祝勝会
	田川市都市計画審議会

MAKOTOTUSIN

いいかね

小中一貫校猪位金学園開校 中学校再編へ活発な議論を

今年4月から私の地元でもある猪位金小学校・猪位金中学校が合併し、新たに校舎一体型小中一貫校「猪位金学園」として誕生しました。1年生から9年生までを3つの期(第1期:1年~4年、第2期:5年~7年、第3期:8年~9年)に分け、第2期から一部教科担任制をはじめ小中乗り入れ授業を実施します。

中学校に進学した際に変化に対応できない「中1ギャップ」が大きな問題となっている中、田川市や福岡県でのモデル校として今後が期待されます。

また市内中学校についても猪位金も含めた「3~4校」に縮小することが教育委員会から示されています。この部分も早期に市民の皆様とも議論する必要があると思います。



猪位金学園校舎



図書館、美術館指定管理者へ移行か 文化の拠点として図書館・美術館改革を！

4月臨時議会において執行部は図書館を指定管理者にするための関連議案を提出しました。しかし指定管理者移行をいくらの委託料で行うのか、またそもそも議会に対して指定管理者移行に向けた議論がほとんどされていない中での議案であり、多くの議員から異論がでました。

執行部からは、説明不足に対する謝罪のほか美術館も含めた一体的な指定管理者移行ができないか再検討するとともに、十分な議論をつくすことが約束されました。

田川市は5万人規模では珍しく市立美術館をかかえ、図書館も含め「田川文化ゾーン」として国の「公共建築百選」にも選ばれています。

どのような運営形態であっても、大切な文化施設がより文化の発信点となるように改革して頂きたいと思っています。



美術館



図書館

まこちゃんがいく
次回もお楽しみに！

データで見る田川市



第6回 田川市の合計特殊出生率

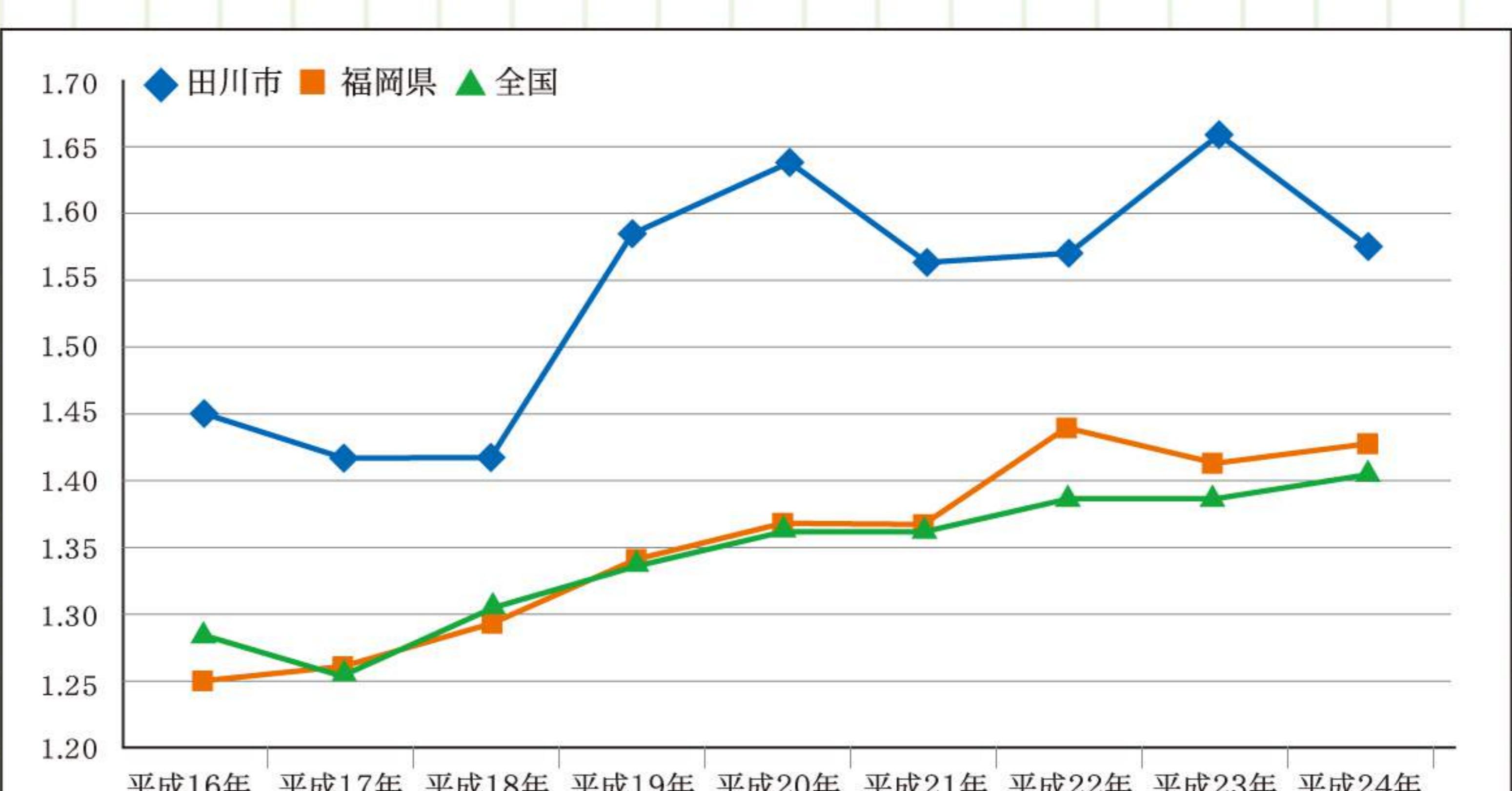
田川市は全国平均より出生率は一貫して多く、現在の出生率は1989年(平成元年)の全国平均と同水準にあります。市内の小学生以上の子どもをもつ家庭ではその82%が2人以上の子どもがいるという調査もあります。また30代の女性は出産育児で一時に就業率が下がりますが、田川市は全国平均に比べ5%以上高く、働きながら子育てをしている女性が多いことが分かります。

他にも離婚率が全国平均に比べ2倍近く高い状況にあり、「子どもは複数いる」「働いている」「母子家庭」という子育て家庭が多いことになります。

よって子育て施策においては、今後も働きながら子育てがしやすい環境作りを整える必要があります。病児保育所は田川市でも完成しましたが、今後は休日や夜間の保育を始め、切れ目のない多様な子育て支援の実施が急がれます。

図 田川市の合計特殊出生率の推移

	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	
田川市	合計特殊出生率	1.45	1.42	1.42	1.59	1.64	1.56	1.58	1.66	1.58
福岡県	合計特殊出生率	1.25	1.26	1.30	1.34	1.37	1.37	1.44	1.42	1.43
全 国	合計特殊出生率	1.29	1.26	1.32	1.34	1.37	1.37	1.39	1.41	



無料法律相談 実施中

月に1回(おおむね月の下旬)、弁護士による
無料法律相談を実施しています。
お気軽にご相談ください。
(連絡先:0947-85-9015)

佐々木まこと後援会事務所

〒826-0044
福岡県田川市大字位登876 mail makt56@hotmail.com

blog, Twitter, facebook 佐々木 まこと で検索してください!

